

第44回長崎県障害者技能競技大会（アビリンピック）

ビルクリーニング課題

関係各位

だい かい れいわ ねんど ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
第44回 令和4年度 長崎県アビリンピック(障害者技能競技大会)

きょうぎさんかりゅういじこう ビルクリーニング競技参加留意事項

はじめに

れいわ ねんど かいさい せんしゅおよ さんかだんたいかんけいしゃ かんせんしょうよぼうたいさく ねっちゅうしょうよぼう
令和4年度の開催にあたり、選手及び参加団体関係者等の、コロナウィルス感染症予防対策、熱中症予防

たいさく こうそくじかんなど しんたいてきふたんけいげん きょうぎていいん にん かいさい
対策、拘束時間等の身体的負担軽減のために、競技定員を10人とし開催いたします。

きょうぎ かんてん きょうぎちゅう せんしゅ はず きょうぎ おこな
ビルクリーニング競技においては、上記の観点から、競技中の選手のみマスクを外して競技を行うことも

かのう はず じぶんじしん てきせつ ほかん きょうぎちゅう せんしゅいがい たいちよう
可能といたします。ただし、外したマスクは自分自身で適切に保管してください。競技中の選手以外は体調が

ばあい のぞ かなら ちゃくよう ねが
すぐれない場合を除き、必ずマスクの着用をお願いします。

きょうぎかいさいとうじつ きょうぎ かん こうへいせい けんじ しつもんとう かいとう おこな きょうぎ かん
競技開催当日は競技に関する公平性を堅持するため質問等への回答は行っておりません。競技に関する

しつもん ばあい かきと あ さき れんらくねが
ご質問等がある場合は、7月1日(金)15:00までに、下記問い合わせ先までご連絡願います。

きょうぎ しんさいん しょうかい かいじょうない ちゅういじこうなど せつめい おこな さぎょうぎ
ビルクリーニング競技では、審査員の紹介や会場内の注意事項等の説明を行いますので、作業着などに

きが しゅうごうじかんない きょうぎうけつけ しゅっせきかくにん おこな きょうぎじゅん き
着替えのうえで、集合時間内にビルクリーニング競技受付で出席確認を行い「競技順を決めるくじ」を

しんさいん こうひょう しんさけつか はっぴょうなど ふく へいかいしき おこな すべ きょうぎ お
引いてください。なお、審査員による講評や審査結果の発表等を含む閉会式は行いません。全ての競技が終

せんしゅ かんけいしゃ かた きたく すいしょう しんさけつか と あ
わられた選手及びその関係者の方については帰宅されることを推奨しております。審査結果についてのお問い合

かいとう ごじつ にゅうしょうしゃ しんさけつていつうちよ しんさはっぴょう
わせには回答はできません。後日、入賞者あてに審査決定通知書を送付し、審査発表とさせていただきます。

ながさきけん きょうぎ きんしょうじゅしょうしゃ ぜんこくたいかい はけんたいしょう
なお、長崎県アビリンピックビルクリーニング競技における金賞受賞者は全国大会への派遣対象とな

ぜんこくきょうぎ たっ はんだん かだい ばあい きんしょうにゅうしょうしゃ もう
っておりますが、全国競技レベルに達していないと判断される課題がある場合には、金賞入賞者を設けな
いことがあります。

かいさいとうじつ よてい けいさい どうじつ てんこうなど えいきょう しんこう えいきょう
開催当日の予定(タイムテーブル 別紙4)を掲載しております。当日の天候等の影響で進行に影響が出る

かのうせい りゅうい かくにん
可能性があることにご留意いただき、ご確認ください。

A、ビルクリーニング競技、採点方法、入賞者の決定、問い合わせについて

➤ 競技について

1. 競技課題、競技時間、競技内容、は、別添の「第44回 令和4年度 長崎県アビリンピック(障害者技能競技大会)ビルクリーニング競技課題作業要領」でご確認ください。

なお、**作業中は「安全で無理のない姿勢で作業を行う」ように努めてください。**

2. 課題1(繊維床清掃作業)で使用する真空掃除機(全国大会で使用するものに準拠)の仕様についてお知りになりたい場合は、別紙2の(参考)写真をご参照願います。

3. 課題2(弾性床清掃作業・机上拭き作業)でを使用した「モップ房」と「水拭き用タオル(青色)」については、競技課題2が終わった競技者は自身で水洗いし、固めに絞ったうえで、近くの競技スタッフに返却してください。洗い忘れている場合には、スタッフから洗うように指示が出ます。

➤ 採点について

課題1「繊維床清掃作業」は135点満点、課題2「弾性床清掃作業・机上拭き作業」は205点満点、合計340点満点とし、それぞれの競技課題の審査項目について「作業動作(手順)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」、「作業準備」の5面から採点します。

➤ 入賞者の決定

2つの競技の合計得点の高い方から、「金賞」、「銀賞」、「銅賞」の各賞について選出します。

ただし、金賞については競技レベルに達していないと判断された場合には該当者なしとする場合があります。

➤ 問い合わせ先

ビルクリーニング競技に関する問い合わせのみ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 長崎支部 高齢・障害者業務課ビルクリー

ニング競技担当。【(0957 35 4721) FAX(0957 35 4723)】

B、ビルクリーニング競技会場への集合時間について

作業着など動きやすい服装に着替えが必要な人は、更衣室で着替ってから、ビルクリーニング競技

会場受付で9時30分までに出席確認(競技受付)を行ってください。

競技開始時間を過ぎても出席確認(競技受付)が終わっていない人や、競技順になって呼び出し

に感じない人は、競技順を入れ替えて競技を進行しますのでご注意ください。

C、競技会場内での手指消毒のご協力について

会場内への出入りの際と、競技開始前後(資器材の使用前後)にも手指消毒の徹底をお願いします。

D、競技順について

選手全員によるくじ引き(参加確認が終わられた選手から順次)を行い、くじ番号 1～5のグル

ープ(課題1を行った後、課題2へ)と6～10のグループ(課題2を行った後、課題1へ)の2つのグル

ープに分け、課題1と課題2の両方を同時に進行します。なお課題1と課題2では、競技時間に相違

があるためそれぞれの競技の終了時間は異なります。

E、更衣室、控室を利用される方へのお願い

➤ 作業着などに着替える人は、第2実習棟1階の更衣室を利用してください。

➤ 更衣室こういしつや控室ひかえしつには、私物しぶつの保管場所ほかんはありません。出入でいりの際は、ほかの利用者りようしゃの私物しぶつとの混同こんどう・

混入こんにゅうおよび紛失ふんしつ・盗難防止とうなんぼうしのため、移動いどうの際は必ずかなら持ち出もしてください。紛失ふんしつ・盗難等とうなんなどについて機構きこう

は責任せきにんを負おいません。

➤ ビルクリーニング競技きょうぎひかえしつ控室きょうぎは、ほかの競技いんそつしゃの引率者たすうなど多数ひとの人が利用りようされます。ご利用りようの際は

「マスクちやくようの着用にゅうしつじ」、「入室時しゅしの手指しょうどくの消毒みつ」、「3密さを避けるしつない」、「室内かんきの換気かんきを行う」などのコロナ

ウィルス感染かんせん症しょう予防対策よぼうたいさくの徹底てっていをお願いします。また、熱中ねच्चゅう症しょう予防対策よぼうたいさくのため、こまめな水分すいぶん

補給ほきゅう対策たいさくもねがお願いします。

ビルクリーニング競技タイムテーブル(予定)

コロナウィルス感染症対策と熱中症予防対策のために、全競技が終わられた参加者は、参加団体

関係者の了解の元、帰宅されることを推奨しています。ご理解のうえ、ご協力をお願いします。

ながさきたいかいがいじょうけつけ 長崎大会会場受付	8:50～ 9:20	
ビルクリーニング競技 集合時間(出席確認) 集合場所；第1実習棟 配管実習室	9:00～ 9:30	着替えが必要な方は、着替えを済ませてから、集合時間内にビルクリーニング競技会場受付で出席確認をしてください。私用がある方は、競技受付前に済ませてください。出席確認が取れた方からくじ引きで競技順を決めます。
ビルクリーニング競技 開会式	9:30～ 9:40	審査委員ご紹介、会場内使用上の説明ほか
競技開始	9:40～ 11:00	競技中の方を除いて、指定された席で待機してください。
休憩	11:00～ 11:10	熱中症予防対策のために、こまめな水分補給を各自で行
競技再開～ 競技終了	11:10～ 12:30 (終了予定)	ってください。なお、体調が悪くなった場合には、競技ストップに申し出てください 全競技が終わられた選手は、所属する団体の責任者等の了解を得たうえで、忘れ物がないことをご確認のうえ、お気を付けてお帰り頂くことを推奨しております。
閉会式		審査員による講評を含む閉会式は行いません。お気を付けてお帰りください。

れいわ ねんど だい かい ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
令和4年度 第44回 長崎県アビリンピック(障害者技能競技大会)

きょうぎかだいさぎょうようりょう
ビルクリーニング競技課題作業要領

はじめに

れいわ ねんど きょうぎ かんせんぼうしたいさく ほどこ どりつぎょうせいほうじん
令和4年度ビルクリーニング競技は、コロナウイルス感染防止対策を施したうえで、独立行政法人

こうれい しょうがい きゅうしょくしゃこようしえんきこうながさきし ぶ ながさき だい はいかんじっしゅうしつ
高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部(ポリテクセンター長崎) 第1実習棟 配管実習室にて

かだい せんいゆかせいそうさぎょう かだい だんせいゆかせいそうさぎょう きじょうせいそうさぎょう
「課題1；繊維床清掃作業(作業時間7分)」と「課題2；弾性床清掃作業と机上清掃作業(作業時間
10分)」の2つの競技課題で実施いたします。

あんぜん むり しせい
作業は、安全で無理のない姿勢を心掛け、各課題が定めている作業時間内に作業を完了するよ

つと さぎょうじかん けいか ばあい さぎょうじかん こ おこな さぎょう ひょうか
う努めてください。なお、作業時間を経過した場合は、作業時間を超えて行った作業は評価されま

かてんたいしょうがい
せん(加対象外となります)。

きょうぎ しんさいいん きょうぎ かり しんこう きょうぎかいし きょうぎしゅうりょう
競技は審査委員と競技スタッフ(タイマー係)で進行しますので、競技開始から競技終了までの

こえか など きょうぎちゅういじこう きょうつうじこう かくにんねが
声掛け等は、競技注意事項[共通事項] 1でご確認願います。

かんせんかくだいぼうし かんてん きょうぎかんけいしゃ せんしゅ きょうぎ ほうどうきかん いがい かつ
コロナウイルス感染拡大防止の観点から、競技関係者(選手、競技スタッフ、報道機関)以外の方は、

せんしゅ たいちょうふりょうなど たいおう ひつよう ばあい のぞ きょうぎかいじょうない た い きんし
選手の体調不良等による対応が必要な場合を除き競技会場内への立ち入りを禁止しております。ご

りかい きょうりよく ねが もう あ きょうぎふうけい さつえい ばあい さつえいきき
理解とご協力のほどお願い申し上げます。なお、競技風景を撮影される場合は、撮影機器のフラッ

はっこう き き ちょうせい きょうぎかいじょうでい ぐちそとがわ たてもそとがわ さつえい
シュが発光しないように機器を調整のうえ、競技会場出入口外側または建物外側からの撮影をお

ねが
願います。

きょうぎちゅういじこう 競技注意事項

きょうつうじこう [共通事項]

1. 「競技時間」と声掛等について

かだい さぎょうきょうぎじかん かだい さぎょうじかん き
課題1の作業競技時間は7分、課題2の作業時間は10分と決まっています。

きょうぎ しんこう しんさいいん はじ こえか さぎょう かいし かだい のこ ふんまえ かだい
競技の進行は、審査委員の「始めてください」の声掛けで作業を開始し、課題1は残り2分前、課題

のこ ふんまえ のこりじかん きさい きょうぎしゃ み かかり
2は残り3分前に、それぞれの「残り時間を記載したカード」を競技者に見えるようにタイマー係

かか じかんない さぎょう お つと きょうぎしゅうりょうじかん たつ ばあい
が掲げますので、時間内に作業が終わるよう努めてください。なお、競技終了時間に達した場合に

きょうぎじかん かだい かだい きさい きょうぎしゃ み
は、それぞれの「競技時間(課題1は7分、課題2は10分)を記載したカード」を競技者に見えるよ

かか さぎょう や のこ さぎょう すく ばあい さぎょう けいぞく
うにタイマー係が掲げますので作業を止めるか、残り作業が少ない場合等は作業を継続してもかま

しんさいいん さぎょう しゅうりょう こえか ばあい ただ さぎょう
いません。ただし、審査委員が「作業を終了してください」の声掛けがあった場合は直ちに作業を

しゅうりょう
終了してください。

2. 使用する資機材(詳細は別紙1をご参照願います)は、支給されたもの以外は使用できません。

3. 競技採点は、「作業準備」、「作業動作(手順・姿勢)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」の

めん しんさ かてんほうしき さいてん せいげんじかん す さぎょう さいてん たいしょう
5面から審査し、加点方式で採点します。ただし、制限時間を過ぎて行った作業は、採点の対象と
はなりません。

さぎょうしせい あんぜん むり しせい おこな こころが むり しせい さぎょう おこな
作業姿勢は、安全で無理のない姿勢で行うように心掛けてください。無理な姿勢で作業を行っ

しんさいいん はんだん ばあい さぎょうこうもく かてん ばあい
たと審査委員が判断した場合、その作業項目については加点されない場合があります。

4. 作業手順について

かだい さぎょうてじゆん べっし せんいゆかせいそうさぎょうてじゆん さんしゅう
・課題1の作業手順は、別紙6 繊維床清掃作業手順を参照してください。

かだい さぎょうてじゆん べっし かんしき さぎょうてじゆん みずふ さぎょうてじゆん べっし
・課題2の作業手順は、別紙7-1 乾式モップ作業手順、別紙7-2 水拭きモップ作業手順、別紙

きじょうふ さぎょうてじゆん かくてじゆん さんしゅう
7-3 机上拭き作業手順の各手順を参照して下さい。

5. 作業に適した服装をしてください。

6. 作業ごとに入退室を行う際には会釈（軽く挨拶や礼）をしてください。

7. 作業開始前の「始めます」の挨拶と、作業終了後の「終わりました」の申告、また入退室の際の挨拶

の声掛けは、競技者自身で行ってください。

8. 上記7以外は、競技中に声を出さないでください。

課題 1：繊維床清掃作業（時間：7分）（詳細は別紙2と真空掃除機の仕様は別紙2の（参考）及び別紙6とを参照願います）

1. 作業面積は16m²（4m×4m）とし、幅木により区画します。

2. 繊維床の吸塵作業です。

3. 床のゴミは「シュレッダー処理した紙屑」を50m程度まいたものとし、

4. 使用資器材は指定保管場所に置かれています。作業開始前に全て揃っているか確認してください。

5. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。

6. 指定保管場所から使用資器材を移動してください。

7. 作業場所にある机は、移動させないでください。

8. 作業終了後は、使用した資器材を指定保管場所へ片付けてください。

9. 競技で使用する真空掃除機（全国大会に準拠）の仕様について、ビルクリーニング競技留意事項に

写真を掲載しております。参考にしていただければ幸いです。

課題 2：弾性床清掃作業・机上清掃作業（時間:10分）（詳細は別紙 3 及び別紙 7-1～7-3 を参

照ります）

1. 作業面積は 16m² (4m x 4m) とし、幅木により区画します。
2. 床材質は塩化ビニール系の長尺シートの床面とします。
3. ゴミ処理・床面の掃き・拭き作業 及び 机上拭きの作業です。
4. 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、事前に自分で準備してください。
5. モップの柄は、長さが調節できるので、事前に自分で操作しやすい長さに調節してください。
6. 乾式モップ用クロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。
7. 床のゴミは「おがくず」を 50m 程度まいたものとします。
8. 事前に準備した資機材を作業用カートに乗せてあるか点検してください。
9. 作業開始の挨拶の後、作業用カートを指定保管場所から移動してください。
10. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。
11. 作業場所にある机は移動させないでください。
12. 全ての作業が終わったら、作業用カートを指定保管場所に戻し、作業終了の挨拶をしてください。
13. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。
14. 使用したラグ(モップ房)と水拭き用タオル(青色)は自分で水洗いし、固めに絞ってから会場内
受付テーブルの近くにいる競技スタッフに返却してください。水洗いしていない場合や、固めに絞
られていない場合には、競技スタッフが指示をします。

しきざいいちらんひょう
使用資機材一覧表

かくきょうぎじょう じゅんぴ
1. 各競技場に準備されているもの

かだい
(1) 課題 1

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
しんくうそうじき 真空掃除機	がた がた ポット型 リンレイ RD エコ 2型	1だい 1台	ぜんこく たいかい 全国大会に じゅんきよ 準拠(機械 本体の仕様 は別紙2(参 考)をご参照 願います。
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1だい 1台	さぎょう ゆかめん 作業床面に お 置かれています。
イス	しきお パイプ式折りたたみ	きゃく 1脚	
ぼこ ゴミ箱		こ 1個	

かだい
(2) 課題 2

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうよう 作業用カート	ぎのうけんていしきざい じゅんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
さぎょうひょうじばん 作業標示板		こ 1個	
ワンタッチ モップ柄	しんしゆくえ ワンタッチアルミ伸縮柄	ほん 1本	きょうぎかいじょう 競技会場の しきざいようつくえ 資機材用机 のうえ の上に置いてあるもの から、きょうぎしゃ 自身でじゅんぴ 準備してくださ
ラーグ(モップ房)	しろいろ 260g 白色	まい 1枚	
こがたほうき 小型帚	はばよう 30 cm幅用	ほん 1本	
かんしき 乾式モップヘッド	よう 63 cm用	こ 1個	

ぶんか と 文化ちり取り	ぎのうけんていしきざい じゆんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	こ 1個	い。
タオル	むじ みずふ よう あおいろ まい 無地 水拭き用（青色タオル）1枚、 ふ よう はくしよく まい から拭き用（白色タオル）1枚	まい 1枚 まい 1枚	
ダスタークロス	はば ふしよく ふ 69 cm幅の不織布	まい 1枚	
びんる ぶくろ ビニール袋	ばこようかえぶくろ ゴミ箱用替袋	まい 1枚	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゆんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	さぎょうゆめん 作業床面に お 置かれてい ます。
イス	しき お パイプ式折りたたみ	きゃく 1脚	
ばこ ゴミ箱		こ 1個	

2. ぎやうしや じさん
競技者が持参するもの

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうぎ じょう げ 作業着(上・下)		ちゃく 1着	
さぎょうぼう また さんかくきん 作業帽 又は 三角巾		こ 1個	
さぎょうくつ 作業靴		そく 1足	

(注意) ちゆうい じさん
持参するものは、じやうき かぎ
上記のものに限りませんが、よび じさん
予備を持参することはさしつか
差し支えありません。

課題 1：繊維床清掃作業仕様【時間：7分、作業手順の詳細は別紙 6 繊維床清掃作業手順を参照】

(作業仕様) **安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。**

作業工程	作業方法	補足	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照) ウインド・吸い込み口は、事前にホースにセットしてある。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い所定の位置に立つ。
競技開始の挨拶	競技スタッフの始めの合図で所定の位置に立ち「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動し、コードをはずし、プラグをコンセントに差し込み、始動点検を行う。	吸い込み口に手をあて、風量があるか点検する。	
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」等、一礼、挨拶し、入室する。	声を出して申告する。
除塵 (真空掃除機)	真空掃除機を使用し、外から入り口を吸塵した後、作業場所へ入る。 入り口より奥に向かって右幅木側、中央部、机の下と順に作業を行う。 ゴミ箱を移動し吸塵する。 イスを手前に引き出し、机の下の吸塵を行い、元にもどす。 前進しながら吸塵作業をする。 作業終了後は真空掃除機を室内より出してプラグを抜く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 ・吸い込み口を床に強く打ちつけない。 ・本体は手で持って移動する。 	<p>ゴミは、「シュレッダー処理した紙屑」を50m程度まいている。</p> <p>・真空掃除機の電源コードを持って抜かない。</p>

<p>てんけん 点検</p>	<p>ゆびさし および ちくしてんけん おこな 指差し 及び 目視点検を行う。</p>	<p>ゴミの取り残しがない か点検を行い、取り残 しがあれば手で取り除 く。</p>	<p>こえ だ 声を出さない。</p>
<p>たいしつ あいさつ 退室の挨拶</p>	<p>でくち しつない む 出口にて室内に向かって退室の あいさつ おこな 挨拶を行う。</p>	<p>しつれい など 「失礼しました」等、 いちれい あいさつ おこな 一礼し、挨拶を行う。</p>	<p>こえ だ しんこく 声を出して申告する。</p>
<p>しきざい かたづ 資機材の片付け</p>	<p>しんくう そうじき 真空掃除機のコードを巻いて、 ほかんばしよ ちど 保管場所に戻す。</p>		
<p>しゅうりょう あいさつ 終了挨拶</p>	<p>しよてい いち た 所定の位置に立ち、終了挨拶を おこな 行う。</p>	<p>しゅうりょう など 終了しました」等の さぎょうしゅうりょう い しひょうじ 作業終了の意思表示 おこな を行う。</p>	<p>さぎょうしゅうりょう しんこく 作業終了を申告す る。</p>

ビルクリーニング競技課題1で使用する真空掃除機の仕様について

長崎大会及び全国大会で使用する真空掃除機は下記の仕様となっております、各団体に練習時に使用する掃除機と相違があると思われるので、ご指導にあたりご利用いただければ幸いです。

【正面】

【斜め】

掃除機本体

吸引ホースと差込口(本体裏側)

電源コード



電源コード収納時にフックを使用する

【真上】

吸引ホース差込口



電源コード収納時にフックを使用する

課題2：弾性床清掃及び机上清掃作業仕様【時間：10分、作業手順の詳細は別紙7-1乾式モップ作業手順、7-2水拭きモップ作業手順、7-3机上拭き作業手順を参照】

(作業仕様1-1) 安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) 柄の長さを調整する。 ダスタークロスを乾式モップヘッドに装着する。 、 は事前に準備する。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。 柄は所定の位置に立て、乾式モップヘッドはカート上部の所定の位置に置く。	資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い、所定の位置に立つ。
競技開始の挨拶	競技スタッフの始めの合図で「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	作業カートを保管場所から作業場所の近くへ移動する。 作業標示板を立てる。	所定の位置に作業表示板を立てる。	
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」等、一礼、挨拶し入室する。	声を出して申告する。
イス上げとゴミ処理 (1)イスを上げる (2)ゴミ回収 (3)ゴミ袋のセット	作業前にイスを机の上にあげる。 ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。 ゴミ袋を出口においてあるカートゴミ袋に入れる。 ゴミ袋のスペア袋をゴミ箱にセットする。 ゴミ箱を机の上に上げる。	机は動かさない。 イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。 ビニール袋を正しくセットする。 ゴミ箱は机から、はみ出さないように正しくのせる。	

<p>じょじんさぎょう 除塵作業 (はき作業)</p>	<p>かんしき 乾式モップヘッドを柄に そうちやく そと 入り口を 装着し、外から入り口を じょじん さぎょうばしよ はい 除塵し、作業場所へ入る。 入り口より奥に向かって みぎはばき がわ はばき がわ つくえ した 右幅木側、幅木側、机の下、 ちゅうおうぶ じゆん さぎょう おこな 中央部と順に作業を行う。 ぜんしん 出口に 前進しながら出口に むかして 1箇所に集める。 ヘッドを柄から外す。 しやうず 使用済みのダスタークロス をヘッドから外す。 え 柄とヘッドをカートに もど 戻す。 こぼうき ぶんか と 小帚と文化ちり取り を持って集めたゴミをと る。 ゴミの取り残しがないか てんけん 点検する。 こぼうき ぶんか と 小帚、文化ちり取りを カートに収める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを踏まないように足場を確保する。 ・ヘッドの辺は広い方を先行させる(赤い印をつけてある)。 ・ヘッドを床から離さない。 ・使用済みクロスはカートの袋の中に入れる。 ・ヘッドは、カート上部の所定の位置に置く。 ・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。 ・ゴミの取り残しがあれば小帚と文化ちり取りを使いゴミを取り除く。 	<p>ゴミは「おがくず」を50m 程度まいている。</p> <p>てんけん さい こえ 点検の際に声をださない。</p>
-------------------------------------	--	--	--

さぎょうしやう
(作業仕様 1 - 2)

<p>さぎょうこうてい 作業工程</p>	<p>さぎょうほうほう 作業方法</p>	<p>ほそくじこう 補足事項</p>	<p>びこう 備考</p>
<p>みずふ 水拭き(モップ)</p>	<p>ゆか ぜんめんせき ふ 床の全面積を拭く。 はばき がわ つくえ した ちゅうおうぶ 幅木側、机の下、中央部、 でいりぐち じゆん ふ 出入口の順に拭く。 まわ つくえ あしもと コーナー周りとお机の足元 は房糸に手を添えて拭く。 ときどきうらがえ モップは時々裏返し、モッ プ全体を使って拭く。 ぜんたい つか ふ モップは横拭きとし、 こうたい 後退しながら拭く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・拭き残し、拭きむらがないようにする。 ・横拭きは柄の先端に親指を添えるのを基本とする。 ・幅木、机の脚部に触れないようにする ・拭いたところを踏まないようにする。 	
<p>ごみばこ ゴミ箱とイスを下ろす</p>	<p>あんぜん おと た 安全に音を立てないように おろす。 下す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・足の上に落とさないように注意する。 	

<p>机上拭き</p>	<p>青色のタオルを八折にして持つ。 机の縁を含めて、四隅から中央へ行う。 タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。 横拭き・縦拭きを行う。 机の上を水拭きした後、白色のタオルから拭きを行う。 水拭きと同様に作業を行う。</p>	<p>・拭き残し、拭きむらがないようにする。</p>	
<p>点検</p>	<p>指差し及び目視点検を行う。</p>	<p>資機材の忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。</p>	<p>点検の際に声をださないこと。</p>
<p>退室の挨拶</p>	<p>出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼しました」等、一礼し、挨拶を行う。</p>	<p>声を出して申告する。</p>
<p>資機材の片付け</p>	<p>作業標示板を作業カートに収納し、作業カートを所定の位置に戻す。</p>		
<p>終了の挨拶</p>	<p>所定の位置に立ち、終了挨拶を行う。</p>	<p>「終了しました」等の作業終了の意思表示を行う。</p>	

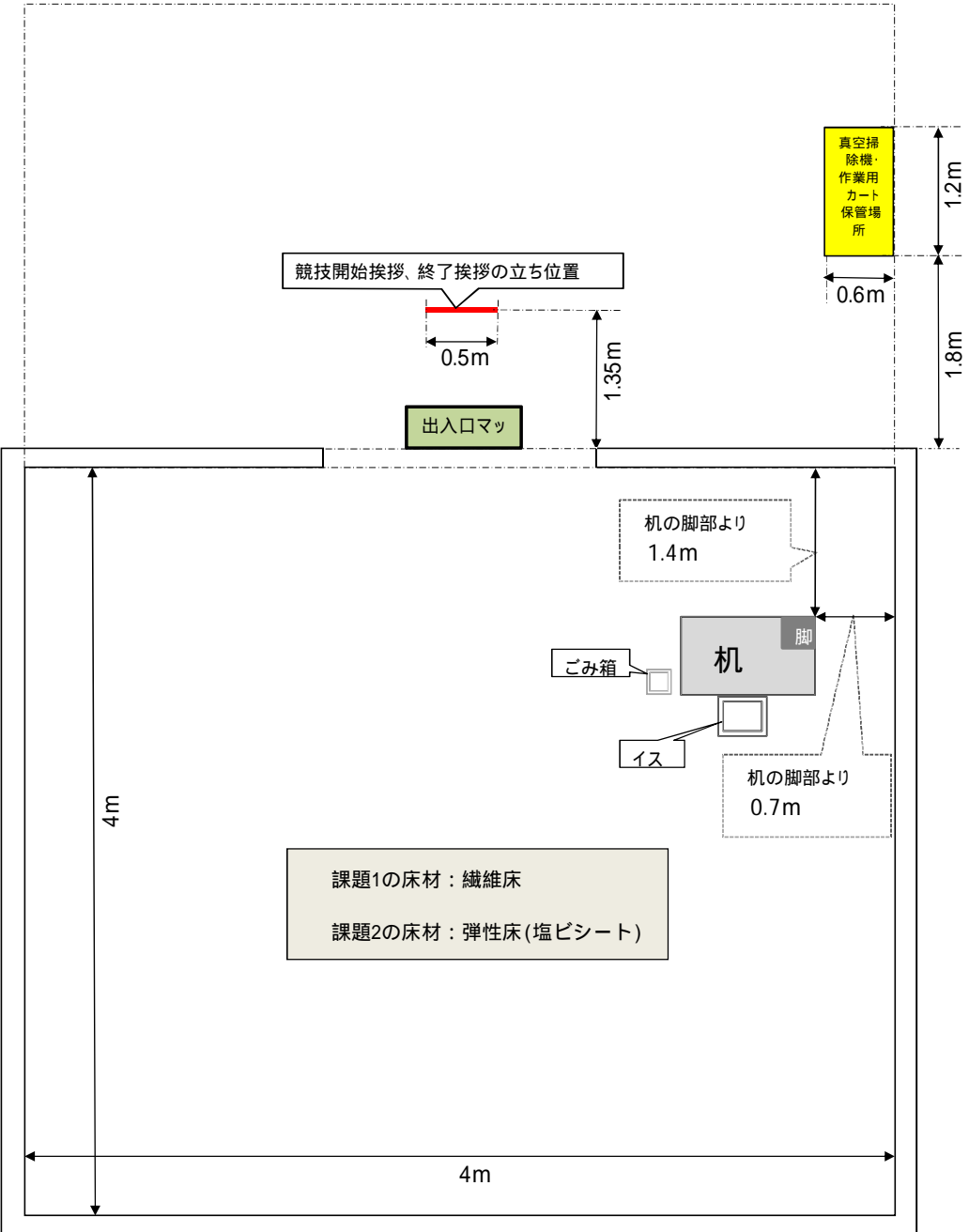
弾性床清掃作業 及び 机上清掃作業終了後のお願い

水拭き作業で使用したラグ(モップ房)と机上水拭き用タオル(青色)の2つは、会場内の指定

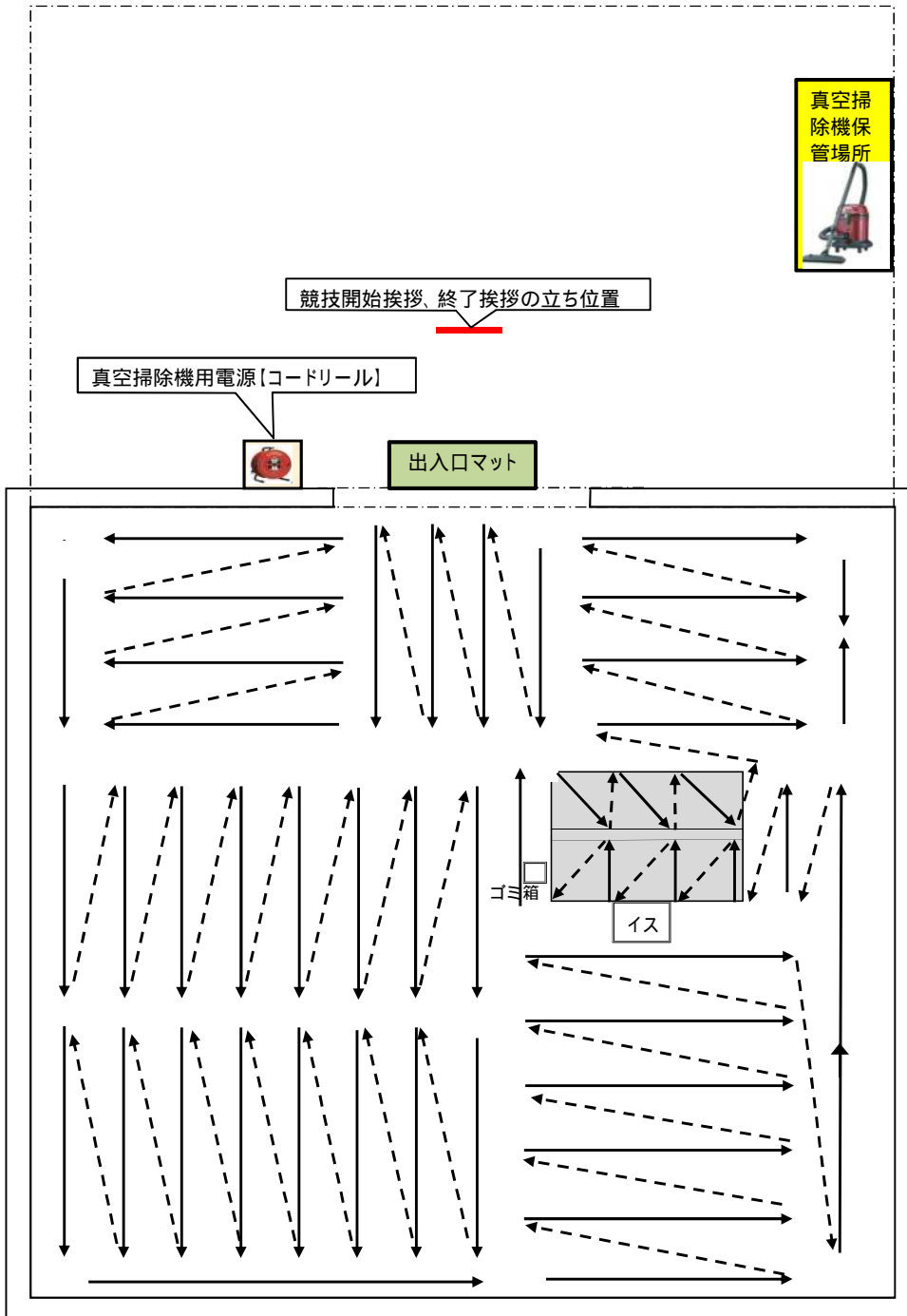
場所で競技者自身が水洗いし、できる限り固く絞ってから競技スタッフに返却してください。水洗

いしていない場合は、競技スタッフが水洗いするように指示をします。

競技課題1、競技課題2、共通標準配置図(モデル)



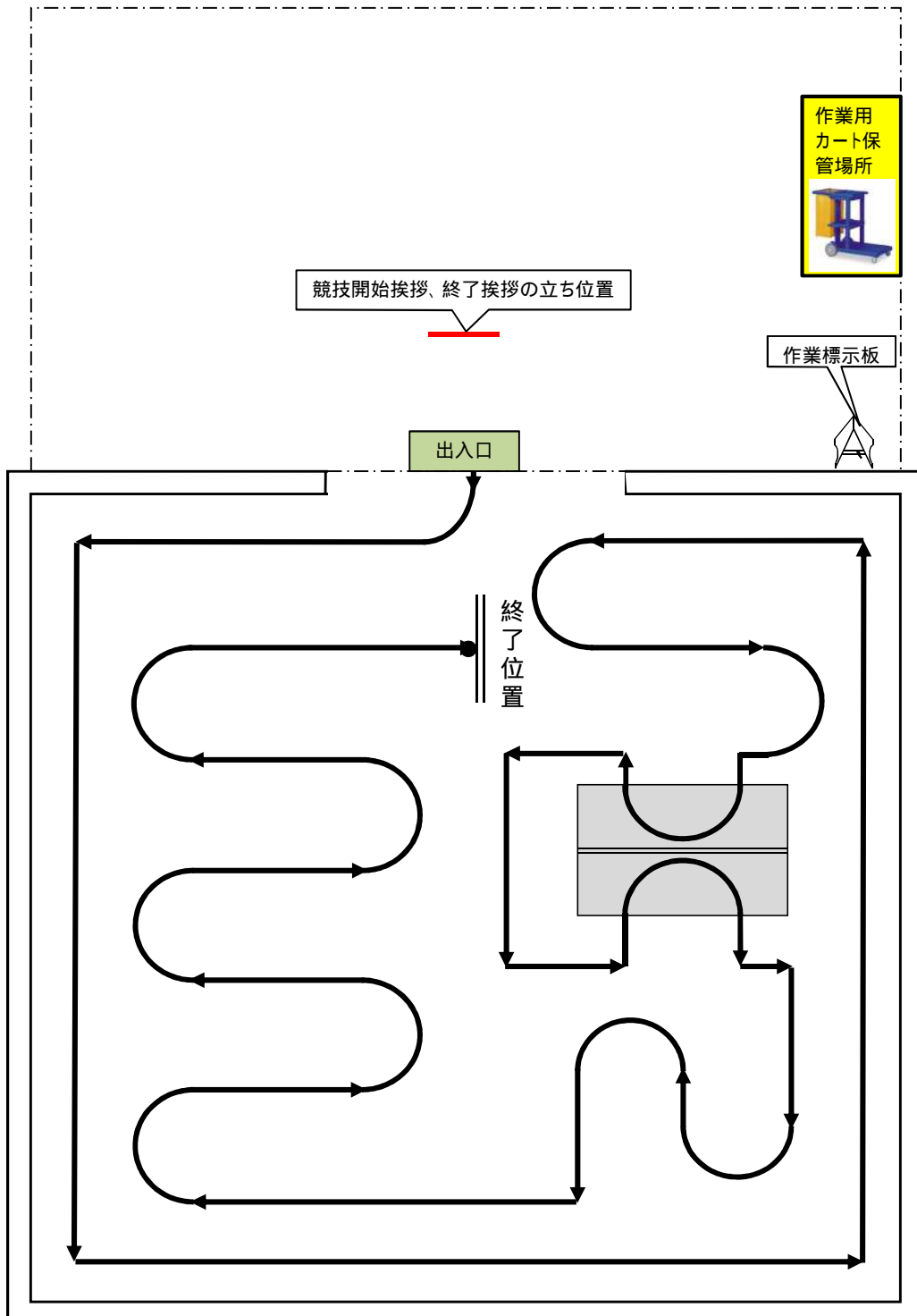
せん いゆかせいそうさぎょうてじゆん
 繊維床清掃作業手順



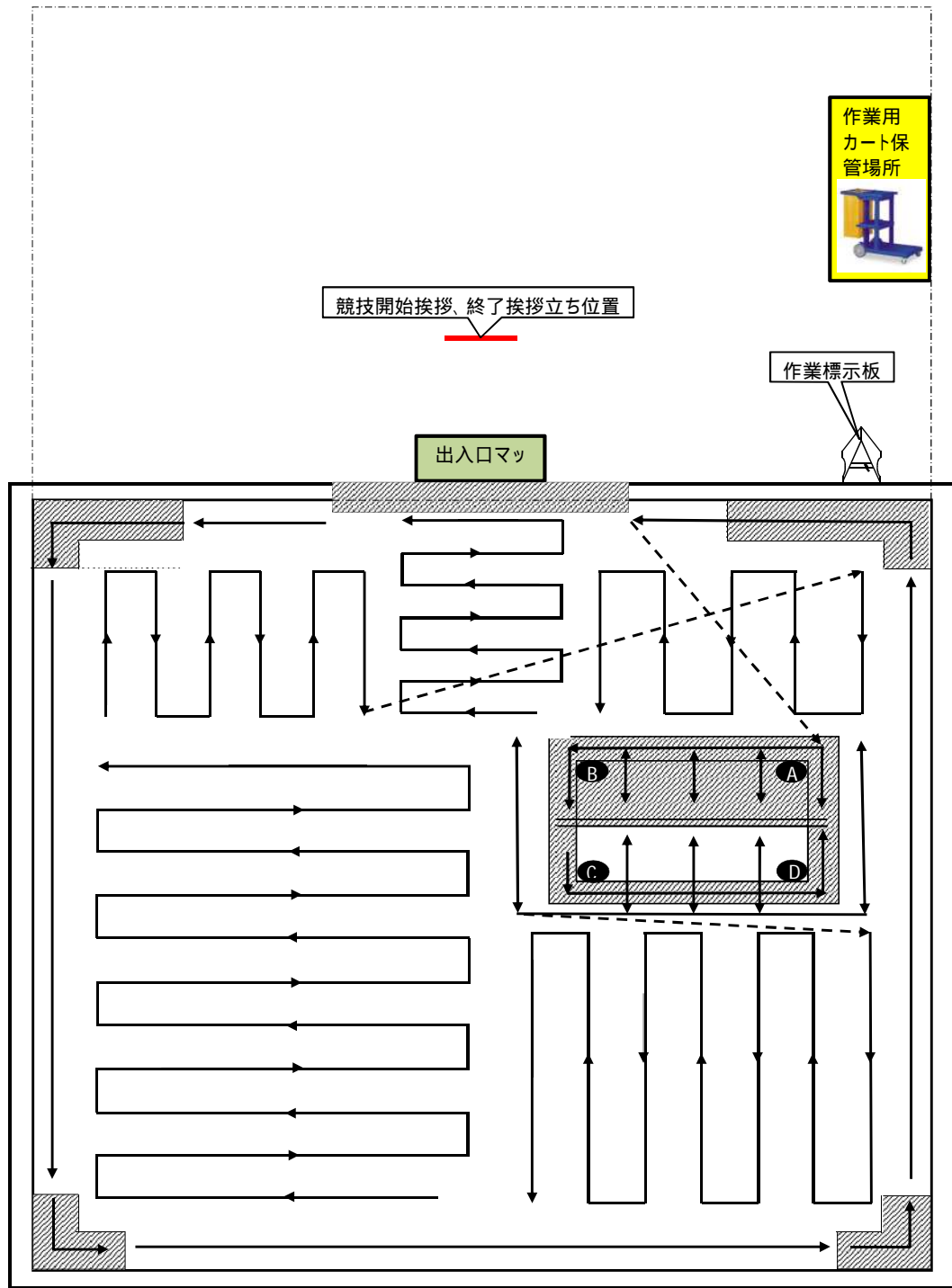
ちゆう さぎょう しんこう
 注：作業の進行


- ・ 吸引回数を入れたものではありません。
- ・ の作業を一回の行程でできない場合は、真ん中で二度に分けてもかまいません。
- ・ ゴミ箱の下を作業する際は、ゴミ箱を移動し、確実に吸引する。

かんしき 乾式モップ作業手順



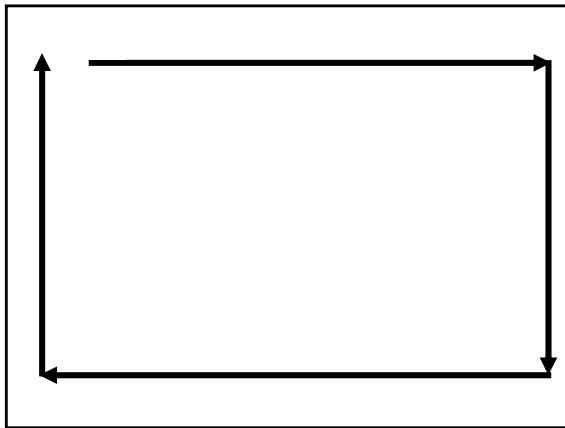
ちゅう かんしき 注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません



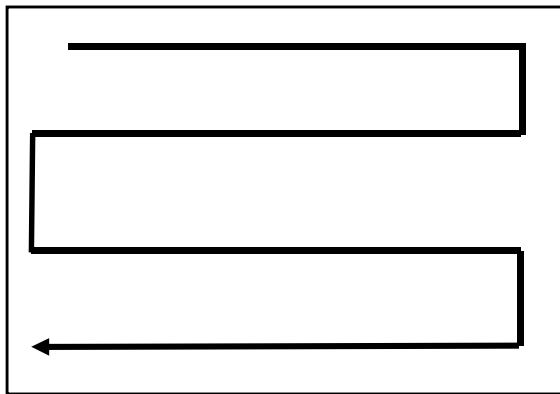
注：  印は手を添える箇所を示しています。水拭き回数を入れたものではありません。
 巾木側を1週すること。(コーナーは手を添えて作業を行う)
 Aの足回りを手を添えて拭く
 机の下を手を添えて拭く
 B足、C足、D足の順に足回りを手を添えて拭く
 机の脇(壁側)を拭く
 机の下を拭く
 机の脇(入り口側)を拭く
 ~ スパンを決めて拭く
 入口を手を添えて拭く

机上拭き作業手順

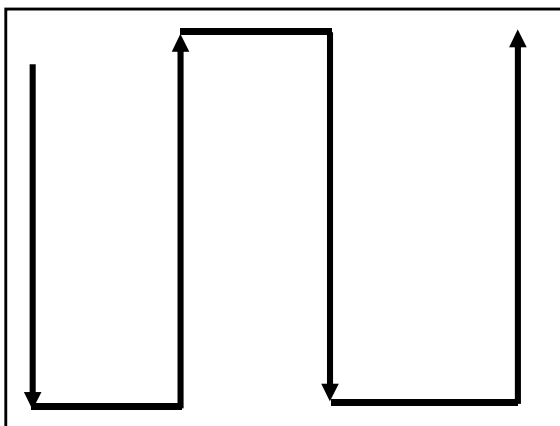
別紙7-3



縁に沿ってしっかりと拭きます。(その際、テーブル、机の縁も拭きます。)



横拭き：拭いていない中面を左右に拭きます。(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、左右の動きにより、往復の回数が異なります。)



縦拭き：拭き残しがないように中面を上下に拭きます。(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、上下の動きにより往復回数は、異なります。)

から拭きも同じように行います。

注；作業手順は右手でタオルを持つ人の例になります。左手で持つ人の場合は、左右を逆にしてもかまいません。